4 iStorage NSを運用する

4.1 iStorage NSの管理

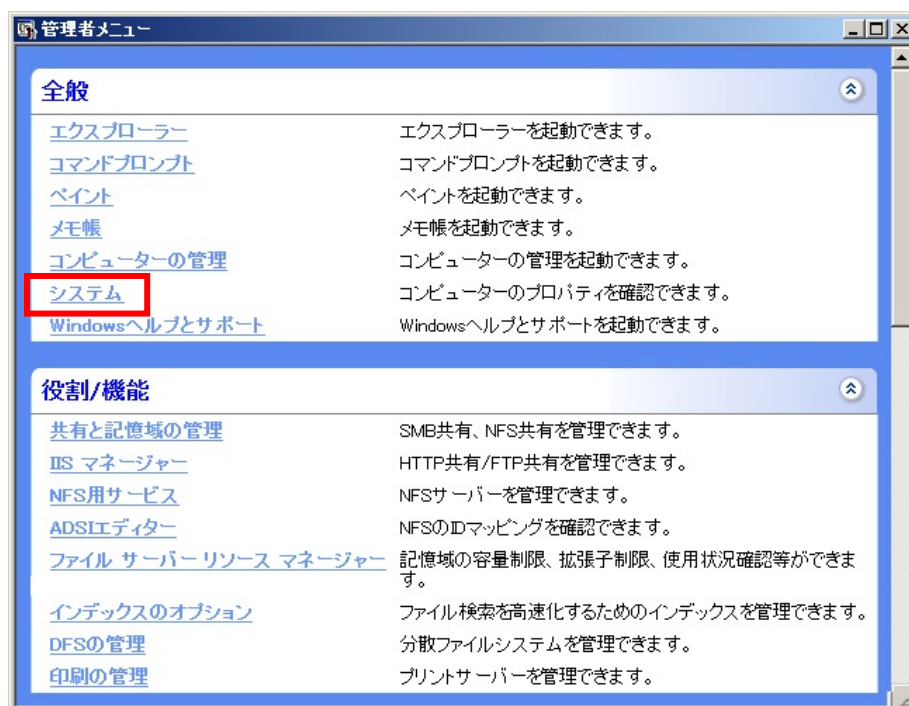
iStorage NS は、Express サーバーと同様に ESMPRO/ServerManager からネットワーク経由で稼動状態の監視、構成管理、障害監視等の管理が行えます。

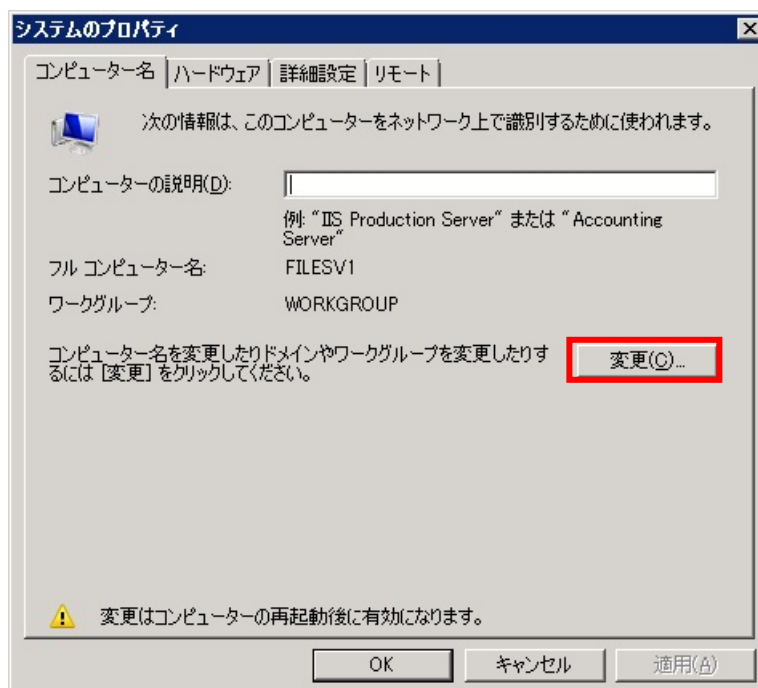
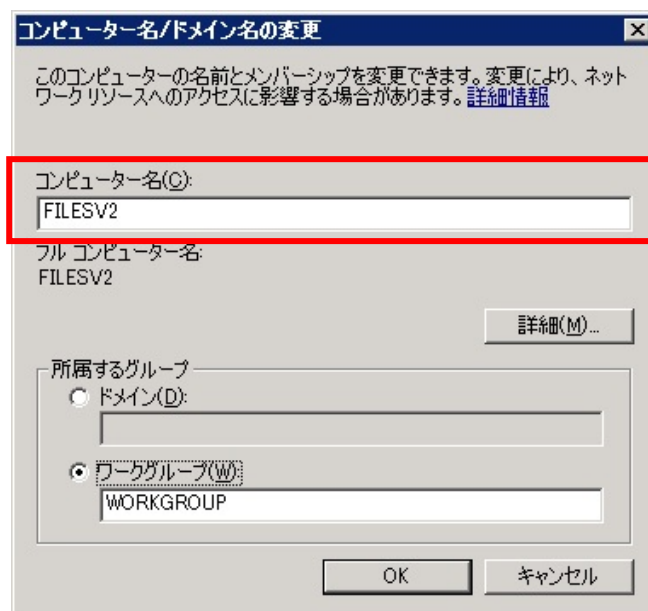
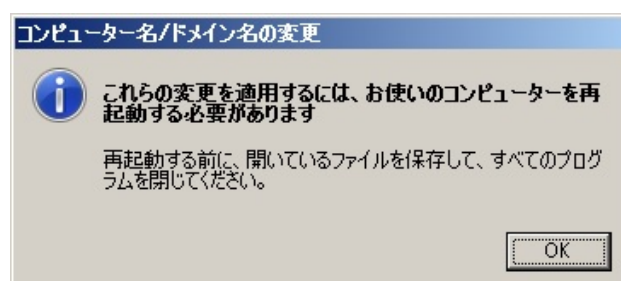
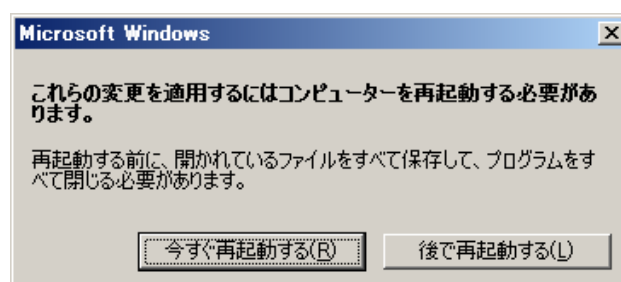
ESMPRO／ServerManager は iStorage NS に添付の EXPRESSBUILDER 内にあります。インストールおよび使用方法の詳細は、EXPRESSBUILDER 内のドキュメント、ESMPRO／ServerManager のオンラインヘルプ等を参照してください。

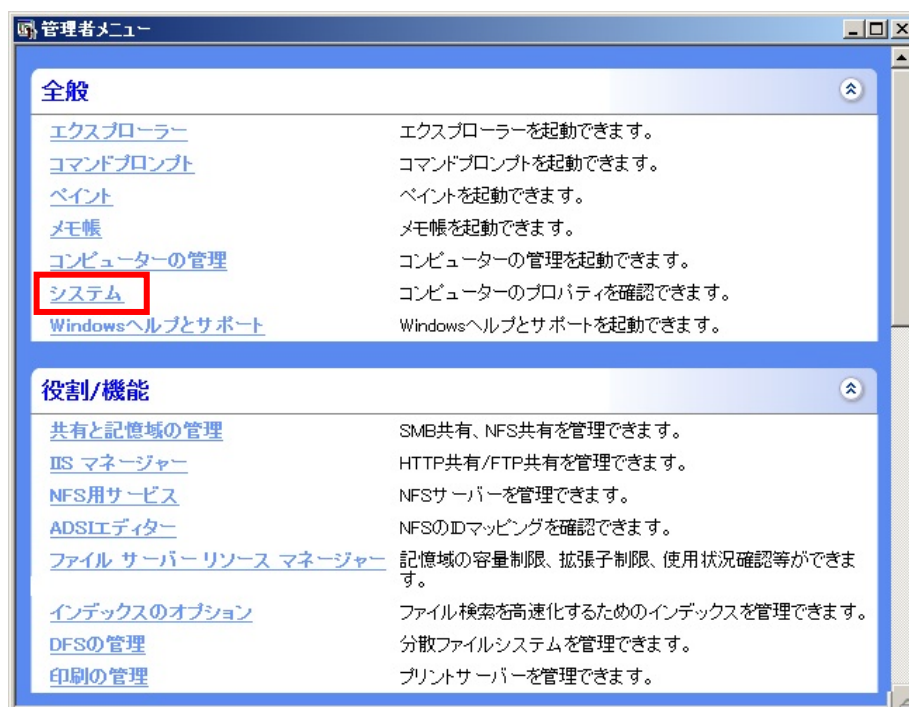
4.2 運用中の設定変更について

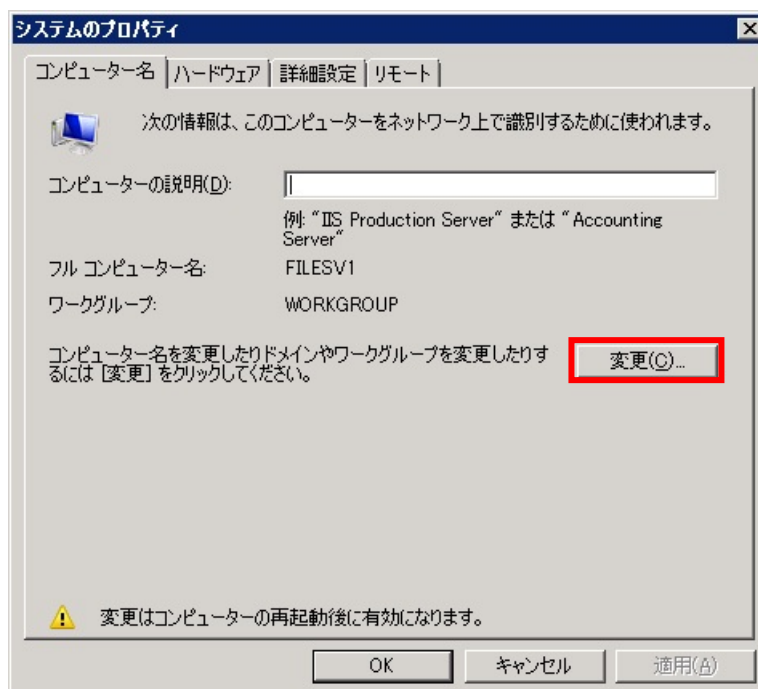
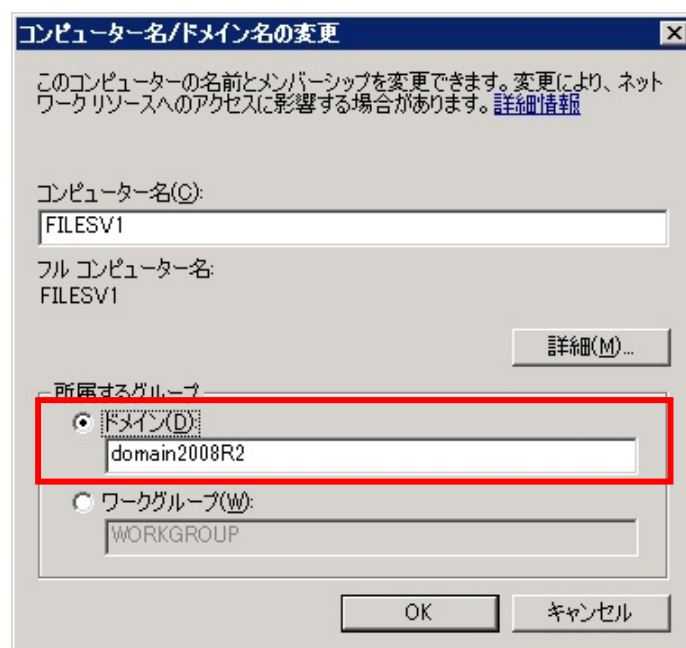
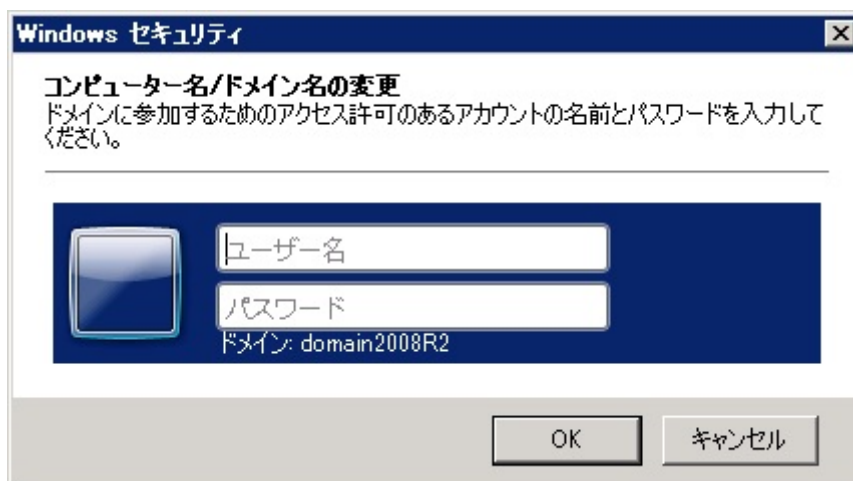
4.2.1 コンピューター名を変更する

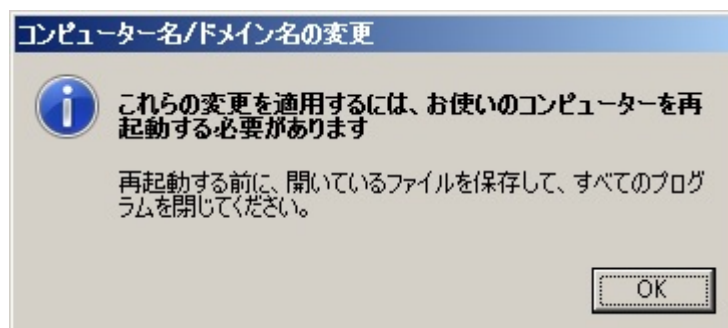
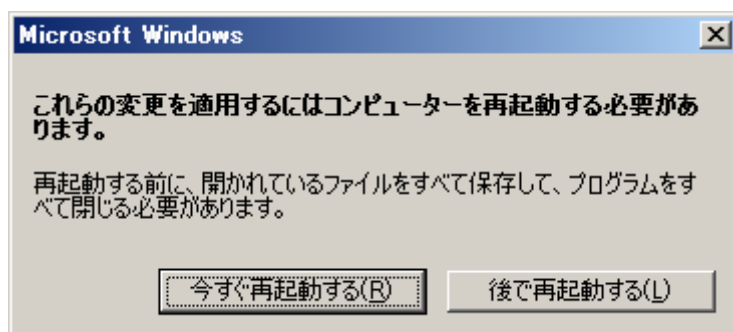
既に運用しているサーバーのコンピューター名を変更する場合、以下の手順で行うことができます。

1. 管理者メニューの [システム] をクリックします。

2. [システムの詳細設定] をクリックします。

3. [コンピューター名] タブを選択し、[変更] ボタンをクリックします。

4. [コンピューター名] に、変更するコンピューター名を入力して、[OK] ボタンをクリックします。

5. 以下のメッセージが表示されるので、[OK] ボタンをクリックします。

6. システムのプロパティ画面を閉じ、以下のメッセージが表示されたら、[今すぐ再起動する] をクリックして iStorage NS を再起動します。

4.2.2 ドメインに参加するまたはドメインを変更する

1. 管理者メニューの [システム] をクリックします。

2. [システムの詳細設定] をクリックします。

3. [コンピューター名] タブを選択し、[変更] ボタンをクリックします。

4. 所属するドメイン名を入力して、[OK] ボタンをクリックします。

5. 所属するドメインの管理者名とパスワードの入力画面が表示されたら、それぞれを入力し、[OK] ボタンをクリックします。

6. 以下のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

7. 再起動するようメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

8. システムのプロパティ画面を閉じると、以下の画面が表示されますので、[今すぐ再起動する] を選択して iStorage NS を再起動します。

4.2.3 管理者のパスワードを変更する

管理者のパスワードは、iStorage NS にディスプレイ、キーボード、マウスを接続して変更するか、または管理 PC よりリモートデスクトップ経由で行うこともできます。それぞれの方法を記載します。

【注意】
- パスワードの有効期限は初期設定では 42 日になっておりますので、お客様のポリシーに合わせて適宜変更してください。
- パスワードの文字数は 6 文字以上である必要があります。また、パスワードには、英大文字、英小文字、数字、記号の文字の 4 つの種類のうち 3 つの種類が使用されていなければなりません。

4.2.3.1 ディスプレイ、キーボード、マウスを接続して行う場合

1. iStorage NS にログオンします。

2. [Ctrl+Alt+Del] を押下します。

3. [パスワードの変更] をクリックします。

4. [古いパスワード]、[新しいパスワード]、[パスワードの確認入力] にそれぞれ入力し ボタンをクリックします。

5. [パスワードは変更されました] と表示されるので、[OK] をクリックします。

4.2.3.2 リモートデスクトップ経由で行う場合

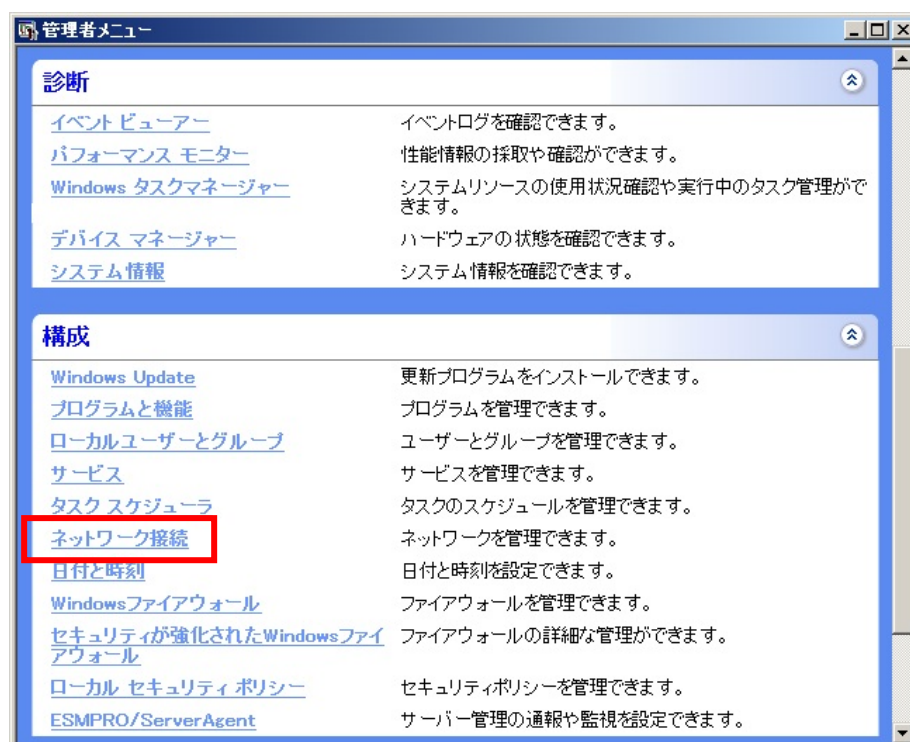
1. 管理 PC からリモートデスクトップで iStorage NS にログオンします。

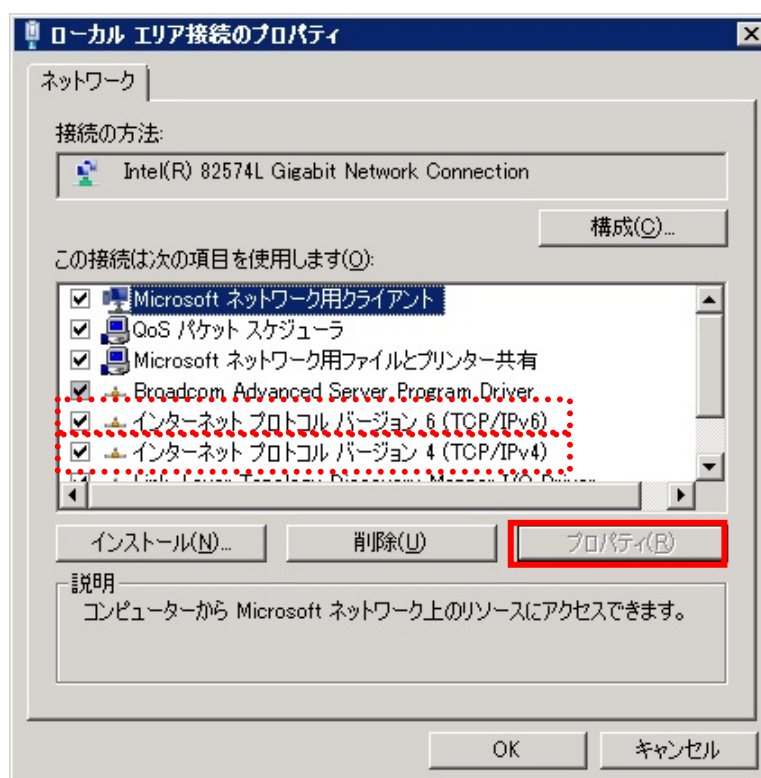
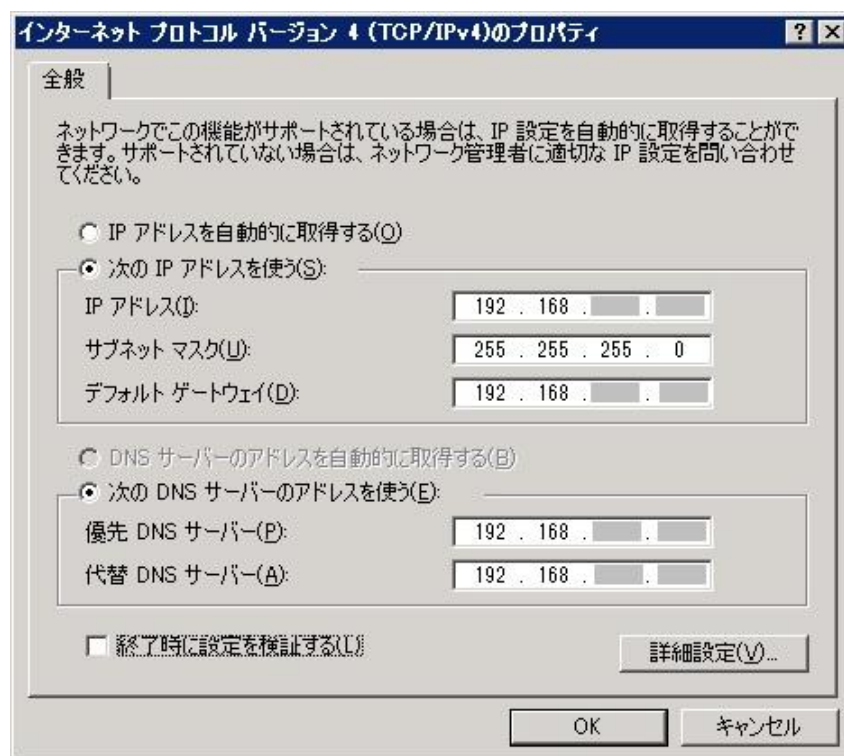
2. [Ctrl+Alt+End]を押下し、[パスワードの変更]をクリックします。

3. [古いパスワード]、[新しいパスワード]、[パスワードの確認入力] にそれぞれ入力し ボタンをクリックします。

4. [パスワードは変更されました] と表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。

4.2.4 IPアドレスを変更する

1. 管理者メニューの [ネットワーク接続] をクリックします。

2. IP アドレスを変更するネットワークアダプタを右クリックし、[プロパティ] をクリックします。

3. お客様環境に応じ、[インターネットプロトコルバージョン４（TCP/IPv4）] または [インターネットプロトコルバージョン６（TCP/IPv6）] を選択して [プロパティ] ボタンをクリックします。

4. 必要に応じて IP アドレス等を設定し、[OK] ボタンをクリックします。（下図は IPv4 アドレスの設定例です。）

5. [閉じる] ボタンをクリックしてプロパティ画面を閉じます。